



『カフェーの帰り道』嶋津輝 東京創元社



第174回直木賞受賞
東京の下町にある「カフェー西行」には、個性豊かな女給たちがいた。竹下夢二風の化粧のタイ子、小説修行が上手いかないセイ、嘘つきだが面倒見のいい美登里。大正から昭和を生きた女性の人生を描き出す。

『叫び』畠山丑雄 新潮社



第174回芥川賞受賞
早野は「先生」に打ちのめされ、銅鐸づくりやその土地の歴史を学ぶように。満州から令和へ、現代と過去の二つの万博をモチーフとし、現実と幻想が入り混じるなかで、政と聖を描く。

『いちばんうつくしい王冠』荻堂顕 ポプラ社



夏休みの初日、目が覚めたあたしは、見知らぬ体育館にいた。周りには7人の少年少女と、着ぐるみを着た謎の人物が発した言葉。「キミたちはこれから、一本の劇を演じてもらいます」。集められた理由は何なのか。心の深淵に迫る。

『暁星』湊かなえ 双葉社



2026年本屋大賞ノミネート
現役文部科学大臣が男に刺されて死亡した。逮捕された永瀬は、週刊誌に手記を発表しはじめる。また、作家は事件を小説として描く。ノンフィクションとフィクション。ふたつの物語が合わさったとき見える景色とは。

『時の家』鳥山まこと 講談社



第174回芥川賞受賞
青年は描く。その家の床を、柱を、天井を、タイルを、壁を、そこに刻まれた記憶を。目を凝らせば無数の細部が浮かび、手をかざせば塗り重ねられた厚みが胸を突く。幾重にも重なる存在の名残りを愛おしむように。

『百年の時効』伏尾美紀 幻冬舎



夫婦とその娘が殺された。実行犯は4人いたと思われたが、捕まったのは1人だけ。そして50年後、容疑者1人が変死体で見つかり、藤森は半世紀に及ぶ捜査資料を託されることに。捜査期間の1年以内に犯人を捕らえることはできるのか…。

『法廷暗闘』下村敦史 双葉社



後天的な障害を支援をする「NPO天使の箱庭」の施設長が殺された。殺人の容疑者は全盲の入所者・美波。だが美波は、深夜に施設長に呼び出されて襲われたが殺してはいない、と主張。刑事弁護人の竜ヶ崎恭介は真相解明のために奔走する。

『名探偵にさよならを』小西マサテル 宝島社



古アパートの二重密室や、豪華客船内で起きた殺人など、レビー小体型認知症の楓の祖父は謎を解き明かしていく。しかし、祖父の病状は悪化し楓との永遠の別れは確実に近付きつつあった…。安楽椅子探偵ミステリー、3作目、完結巻。

『白雪姫と五枚の絵』井上真偽 小学館



「ぎんなみ商店街の白雪姫」と呼ばれた八百谷雪子は、認知症を患い入院中。商店街の人気焼き鳥店「串真佐」三姉妹の次女・都久音は宝石店店主の神山と見舞いに行く。そこで、病室で魔女が白雪姫に毒林檎を渡そうとしている絵を見つけ…。

『山ぎは少し明かりて』辻堂ゆめ 小学館



瑞ノ瀬村に暮らす佳代、千代、三代の三姉妹。大切な人が戦地から帰ってくる日も、結婚式を挙げた日も、家で子を産んだ日も、豊かな自然を讃えた山々の景色が、佳代たちを見守ってくれていた。しかし、村にダム建設計画の話が浮上し…。

『恋愛裁判』深田晃司 東京創元社



5人組アイドルグループ「ハッピー☆ファンファーレ」でセンターをつとめる山岡真衣。アイドル界では通例の「恋愛禁止ルール」を守ってきたが、ふとしたきっかけでストリートパフォーマーの間山敬と恋に落ち…。2026年映画化原作小説。

『ある行旅死亡人の物語』武田博志、伊藤亜衣 毎日新聞出版



2020年、尼崎市のとあるアパートで女性が孤独死。現金3400万円、星型マークのペンダント、数十枚の写真、珍しい姓を刻んだ印鑑。記者2人はわずかな手がかりをもとに身元調査に乗り出す。「名もなき人」の半生を追った、執念のルポ。

『なりすまし』越尾圭 角川春樹事務所



ある朝、夫婦でブックカフェを経営する和泉が娘を連れて出勤すると、妻エリカが惨殺されていた。その捜査の過程で、エリカが戸籍を偽っていたことを告げられる。妻はいったい何者で、誰が殺したのか？ 激しく動揺する和泉だったが…。

『純喫茶トルンカ』八木沢里志 徳間書店



決まった日曜に現れる女性とアルバイト青年の恋模様、マスターの娘・雫の不器用な初恋など、東京・谷中の喫茶店「純喫茶トルンカ」を舞台にした、あたたかな物語。第2巻『幸せの香り』、最終巻『最高の一杯』の3巻。

その他の新着図書

- 『Re:ゼロから始める異世界生活』長月達平 / 『狼と羊皮紙 X III』支倉凍砂
- 『文豪ストレイドッグス DEADAPPLE』朝霧カフカ
- 『文豪ストレイドッグス BEAST』朝霧カフカ
- 『創約とある魔術の禁書目録 12』鎌池和馬



電子工学科推薦本

『Arduino標準ライブラリの使い方』
ENGかび 工学社



「Arduinoの環境の作り方」の説明からはじめまり、さまざまな作業を通して、「標準ライブラリの使い方」を解説する。

『電子工作入門以前』後閑哲也
技術評論社



経験者には「常識」とされる内容も、徹底的に分かりやすく解説。何が分からないのかさえ、分からないとは言わせない。

『Unityまるっと入門』
トライタム ソシム



ゲーム開発の基礎から実践まで最高のチュートリアル。本格的なアセットで、学習のモチベーションがアップする。

『Arduinoで学ぶ電子工作完全ガイド』

福田和宏 日経BP



Arduinoを使って、電子工作を楽しむための本。組み立て、配線からプログラミングまで、丁寧な解説で、勘所を網羅する。パーツ50種の全ソースコード&実体配線図つき。

『micro:bitで学ぶプログラミング』

高橋参吉ほか コロナ社



初めてのプログラミングを想定し、ブロックを利用したプログラム作成手順を詳しく記述する。また、JavaScriptのプログラムを併記し、言語にも慣れることを意識して解説する。

体育科推薦本

『自分の最高を引き出す考え方』布施努
日本能率協会マネジメントセンター



スポーツでもビジネスでも、高いパフォーマンスを発揮し続ける人は、自分の持つ能力を最大限に発揮する生き方をしている。それを技術と捉え、自分の最高を引き出すライフスキルを解説する。

『個の力を武器にする最強のチームマネジメント論』
久木留毅 生産性出版



スポーツ競技を熟知する4人、中田久美氏、岡田武史氏、東野智弥氏、岩淵健輔氏のインタビューを交えながら、個人が状況を見極め、自ら行動できる能力の必要性を解く。

『桐蔭学園ラグビー部勝利のミーティング』
上岡直見 緑風出版



名将&スポーツ心理学博士のタッグが明かす、「ふつうの高校生」を変貌させた革命的育成メソッド。「自分で動き、成長する選手」を育てる指導哲学とは。

『ピーキングのためのテーパリング』
河森直紀 ナップ



大事な試合や大会で悔いを残さないために。ストレンギング&コンディショニングコーチが、重要な試合にコンディションをピークにもっていくための方法「テーパリング」について解説する。

『文体のひみつ』三宅香帆 サンクチュアリ出版



なぜ、特定の文章だけが記憶に残るのか。その秘密は「文体」にあった。文芸評論家・三宅香帆が「文体」という謎を読み解く1冊。正しくてわかりやすいだけでは届かない、「人の心を動かす言葉」の技術を、本や日常の言葉から探り出す。

『ディズニーおもてなしの神様が教えてくれたこと』
鎌田洋 SBクリエイティブ



ディズニーの神様シリーズ第4弾。ディズニーならではの「おもてなしの精神」、さらに、東京ディズニーランドならではの、まさに「表も裏もない」気配りの「おもてなしの精神」を、3編の物語を通して紹介。

『面白すぎて誰かに話したくなる豊臣兄弟』

伊藤賀一 リベラル社



過去を振り返れば、権力者の兄弟は衝突することが多かった。なのに、豊臣兄弟は違う。これは、どこか他とは違う、独特の絆、ブラザーフッドがあったのではないかと、乱世を制した下克上の軌跡を兄弟の視点で語る。

『「1日10分」から始めるSPI基本問題集'28年版』
柳本新二 大和書房



頻出要問題をカリスマ講師が厳選。最新の出題傾向を反映した豊富な問題で、実践経験を積める。「目安時間」記載で、スピード対策もできる。・押さえておきたい語彙やヒントの付録つき。

『すごい長崎』下妻みどり 新潮社



世界と日本をつないできた縁側のような“はじっこ”の町は、とてつもなく奥が深い。在住半世紀の地元作家が地理と歴史の地元作家が地理と歴史を掘り分け、教科書ではわからない「アースダイバー」な、長崎が持つ独特の魅力へと誘う。ガイド付き。

『台湾にひとりで1か月住んでみた』

おがたちえ 大和書房



安くておいしいごはん、自由で明るい現地の人々との交流、居心地のいい素敵なカフェ。憧れの台湾で暮らすなら…。未来の居場所を見つけるべく、台湾4都市を巡ってひとり暮らしを体験したコミックエッセイ。

『贈り物の本』牟田都子 亜紀書房



喜び、心温まる記憶、懐かしい風景、かすかな痛み、複雑な思いなど、人と人をつなぎ、心に消えない灯りをともし物語。作家・詩人・ミュージシャン・俳優・漫画家の37人が、忘れられない記憶を持ち寄った、書き下ろしエッセイ集。

『SPI3&テストセンター出るとこだけ！完全対策2028年度版』就活ネットワーク 実務教育出版



「実際の問題に近い」と大好評。数学・国語が苦手でもOK。よく出る問題のみが集められ、SPI3とテストセンターが効率よく学べる。短期攻略でき、高校生にもオススメの一冊。